MASPRO Family use Network

デュアルルーター

RUT88T-FN

はじめにお読みください

下記の場合，必ず本書をお読みください。(「取扱説明書」も，合わせてお読みください)

●ADSL モデムに接続して使用する場合

●URL フィルターのレイティング設定を使用する場合
(URL フィルター機能のレイティング設定は，RUT88T-FN の取扱説明書p.109「レイティング」に書かれている設定から，変更になりました。必ず，p.11「レイティング設定」をご覧ください。)

以下の場合，RUT88T-FN の「取扱説明書」をご覧ください。

●ケーブルモデム(CATV 回線)に接続して使用する場合
取扱説明書p.27「2.2 ケーブルモデムと接続して使用する」をご覧ください。

●ISDN 回線に接続して使用する場合
取扱説明書p.35「2.3 ISDN 回線に接続して使用する」をご覧ください。

●専用線に接続して使用する場合
取扱説明書p.42「2.4 専用線に接続して使用する」をご覧ください。

目次

	ページ
1. ADSL モデムに接続して使用	2
1. 1 ADSL 接続の準備	2
1. 2 機器の接続	3
1. 3 接続するパソコンの設定	4
1. 4 ルーターの簡単設定	6
1. 5 ADSL モデム接続時の簡単設定	8
1. 6 接続の確認	10
2. URL フィルター	11
2. 1 レイティング設定	11

マルチメディアの MASPRO =マスプロ電工=

1.ADSL モデムに接続して使用

本機は，CATVポートとADSLモデムのLANポートを 10BASE-Tケーブルで接続することで，PPP over Ethernetに対応したADSLインターネットへ，複数のパソコンから同時にアクセスすることができます。
PPP over Ethernetを使用しないADSLインターネット接続の場合，本機の取扱説明書p.27「2.2 ケーブルモデムと接続して使用する」と同様の方法で使用してください。

1.1 ADSL 接続の準備

ADSLインターネットに接続する場合，本体の電池ボックス内の設定スイッチNo.10 を，「OFF」に設定してください。
設定スイッチは，本機およびパソコンの電源をOFFにして，乾電池を取外してから切換えてください。

●ADSLインターネット契約の確認事項

●ADSL局側から，IPアドレスが自動的に割振られる場合

- ユーザー名
- パスワード

●固定IPアドレスが割振られる場合

- ルーターのIPアドレス
- サブネットマスク
- ネームサーバーアドレス(DNSサーバーアドレス)
- デフォルトルート
- パソコン

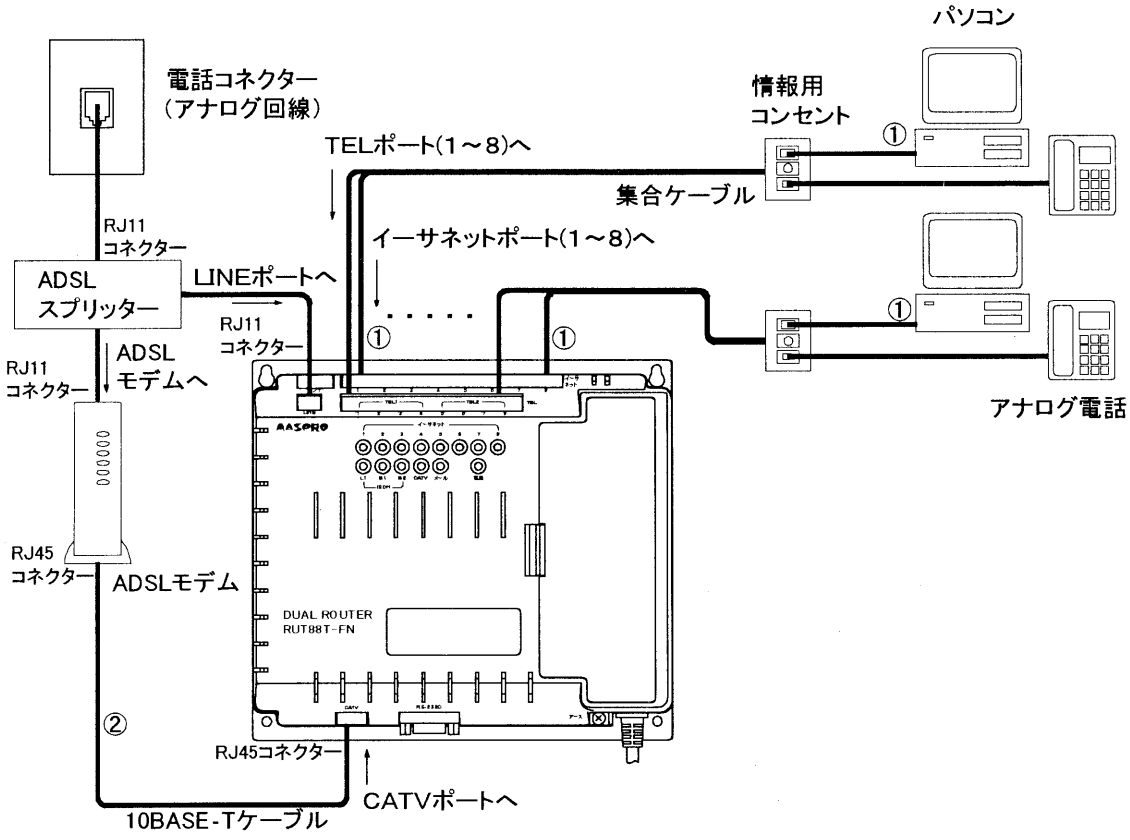
●必要なハードウェア

- パソコン
- ネットワークカード
- ADSLモデム
- スプリッター
- 本機
- 10BASE-Tケーブル(ストレート)
- 10BASE-Tケーブル(ストレートまたはクロスケーブル)
- 電話用(RJ-11，6P2C)コード

●必要なソフトウェア

- Internet Explorer，Netscape Navigator などのWWWブラウザー
- メール送受信のためのアプリケーション

1.2 機器の接続



①パソコンのイーサネット(10BASE-T)ポートに接続

パソコンに組込まれたネットワークカードのイーサネット(10BASE-T)ポートと，本機のイーサネットポートを 10BASE-Tケーブル(ストレート)で接続してください。1本のケーブルの長さは，100m以内にしてください。

②CATVポートへの接続

本機のCATVポートとADSLモデムのLAN側ポートを，10BASE-Tケーブルで接続してください。
ADSLモデムの種類によって，ストレートケーブルで接続するものとクロスケーブルで接続するものがあります。どちらか分からない場合，ADSLモデムとパソコンを接続していたケーブルを使用してください。
1本のケーブルの長さは，100m以内にしてください。

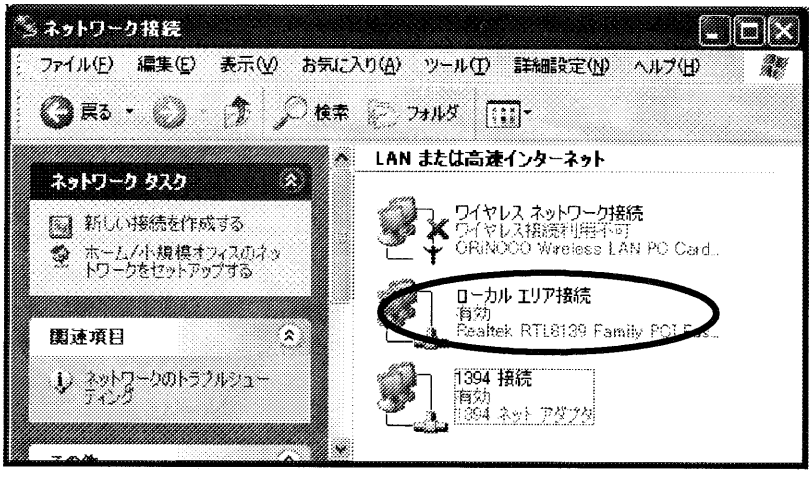
1.3 接続するパソコンの設定(Windows XP)

その他のOSに関しては，本機の取扱説明書p.50「3.1 接続するパソコンの設定」をご覧ください。

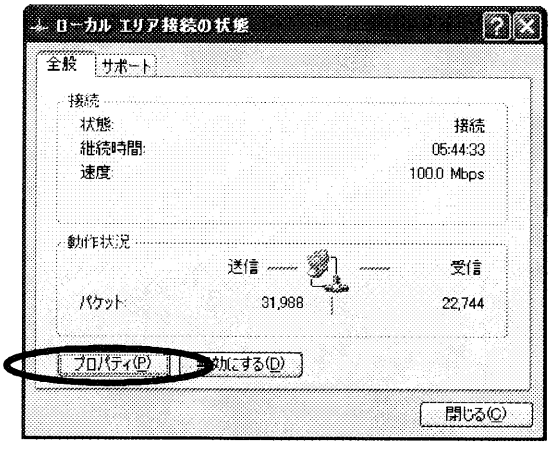
1.3.1 Windows XP のネットワーク機能の設定

① 「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックし，次に「ネットワーク接続」をクリックします。(パソコンの設定がクラシック表示になっている場合，「コントロールパネル」の「ネットワーク接続」をダブルクリックします)

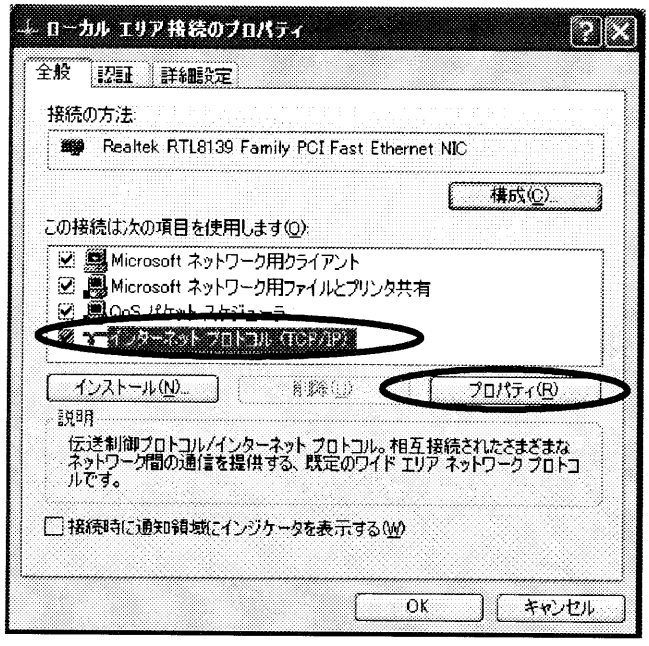
② 「ローカル エリア接続」が表示されていることを確認します。表示されていない場合，LANカードが正しくインストールされていないため，LANカードの取扱説明書を確認してください。



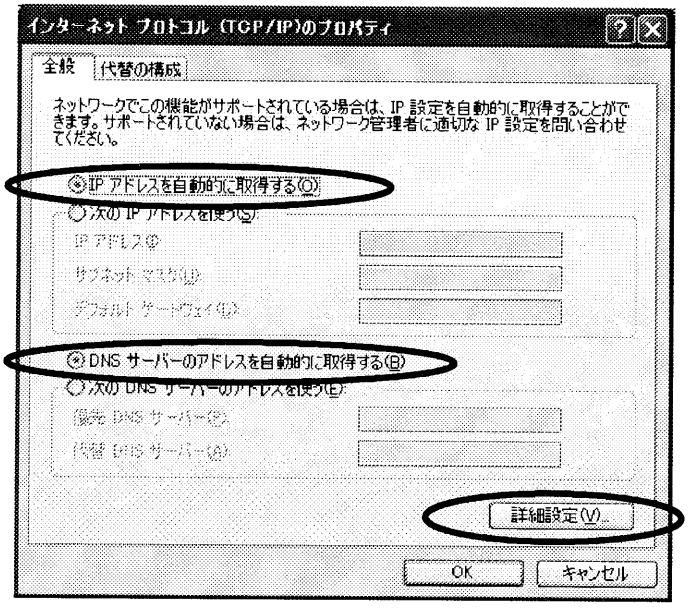
③ 「ローカル エリア接続」のアイコンをダブルクリックして，「ローカル エリア接続の状態」の画面が表示されます。「プロパティ」をクリックしてください。



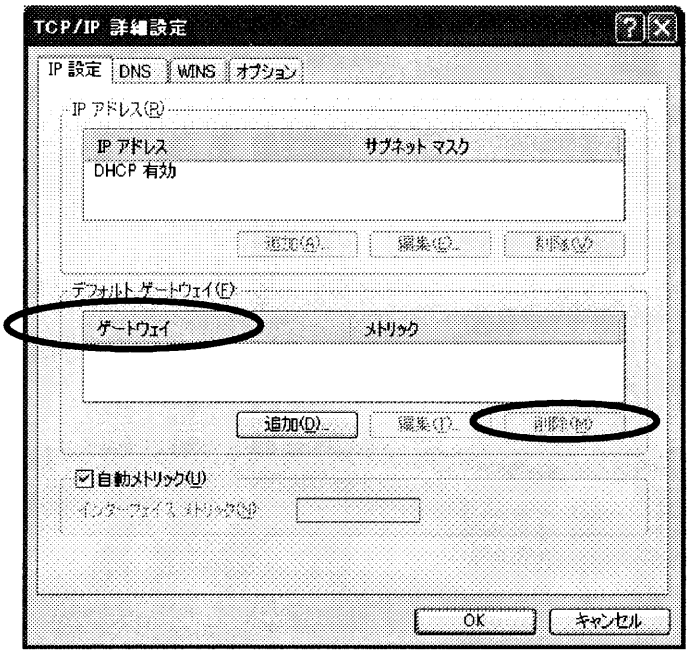
④「ローカル エリア接続のプロパティ」が開きます。
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して,「プロパティ」をクリックします。



⑤「インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ」が開きます。
「IPアドレスを自動的に取得する」,「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
「詳細設定」をクリックすると,「TCP/IP詳細設定」が開きます。



⑥ 「デフォルト ゲートウェイ」に，ゲートウェイのアドレスが入力されている場合，「削除」ボタンをクリックして削除し，リストを空欄の状態にします。

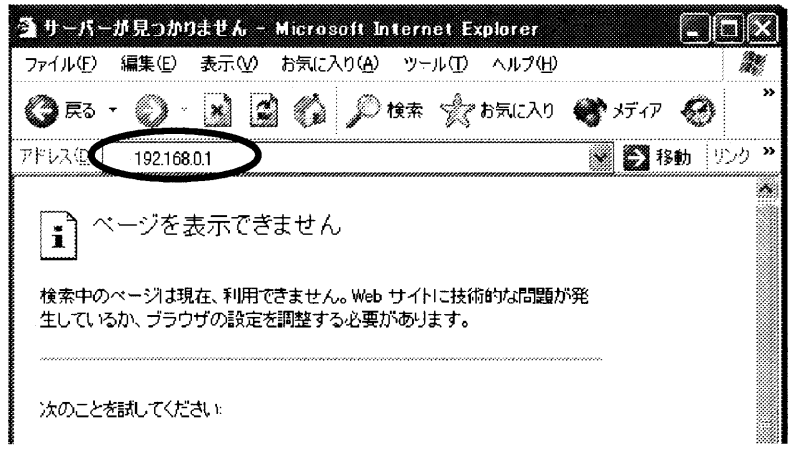


1.4 ルーターの簡単設定

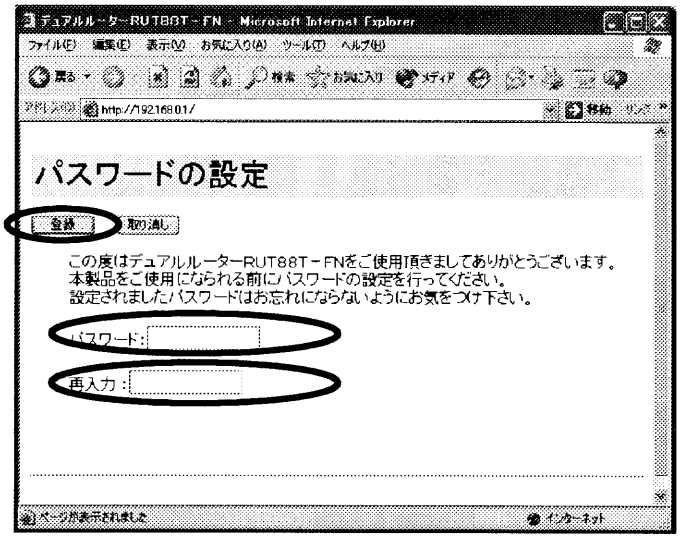
1.4.1 WWWブラウザーを使用した設定

Internet Explorer，Netscape Navigator などのWWWブラウザーを使用した設定方法について説明します。

① WWWブラウザーを起動します。
② WWWブラウザーの「アドレス」／「URL」入力欄に，「192.168.0.1」と入力します。

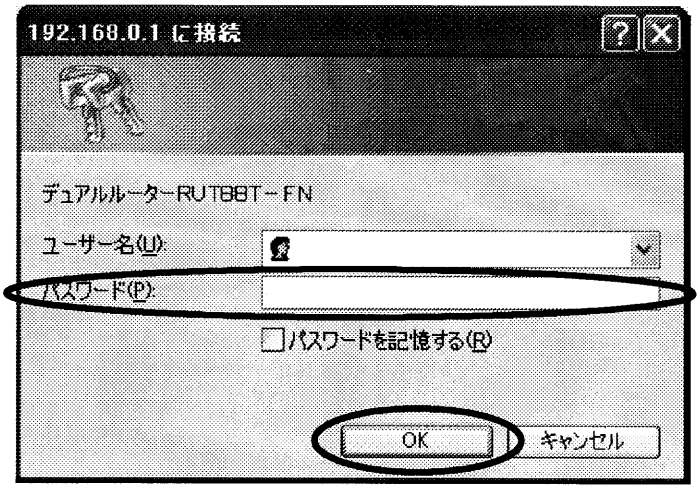


③ 初めて設定する場合，「パスワードの設定」画面が表示されます。半角英数8文字以内で入力し，「登録」をクリックします。次の「管理者用設定」をするときに，「パスワード」の入力が必要ですから，忘れないように注意してください。



④ パスワードを登録したら，「メイン画面へ」をクリックします。

⑤ 「管理者設定」➡「簡単設定」をクリックすると，「192.168.0.1に接続」画面を表示しますから，③で設定したパスワードを入力し，「OK」をクリックします。



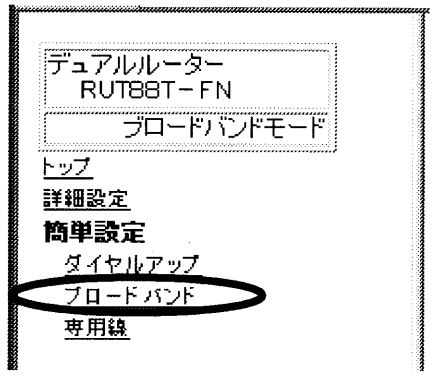
1.5 ADSLモデム接続時の簡単設定

●ADSL モデム(PPP over Ethernet)に 10BASE-Tケーブルを接続して，インターネットに接続するための設定方法について説明します。
●PPP over Ethernetを使用しない ADSL 接続の場合，CATV 設定画面で設定して使用します。本機の取扱説明書p.63「3.2.2 ケーブルモデム接続時の簡単設定」の③をご覧ください。

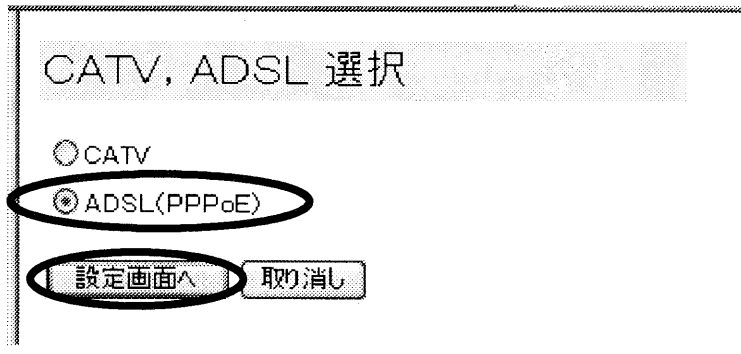
> ADSL インターネットに接続する場合，本体の電池ボックス内の設定スイッチNo.10 を，「OFF」に設定してください。
> 設定スイッチは，本機およびパソコンの電源をOFFにして，乾電池を取外してから切換えてください。

① WWWブラウザーを起動します。
詳しくは，p.6「1.4.1 WWWブラウザーを使用した設定」をご覧ください。

② 「RUT88T-FN設定」画面を開き，「簡単設定」➡ 「ブロードバンド」をクリックします。



③ 「CATV，ADSL選択」画面で「ADSL(PPPoE)」を選択し，「設定画面へ」をクリックします。



④「ADSL(PPPoE)設定」画面では，必要な項目に入力します。

●「ユーザー名」(@以降のプロバイダー識別子も含めて)と「パスワード」は必ず入力します。

●「ルーターのWAN側アドレス」，「DNSサーバー」，「デフォルトルート」は必要に応じて入力します。

●接続方法を選択します。

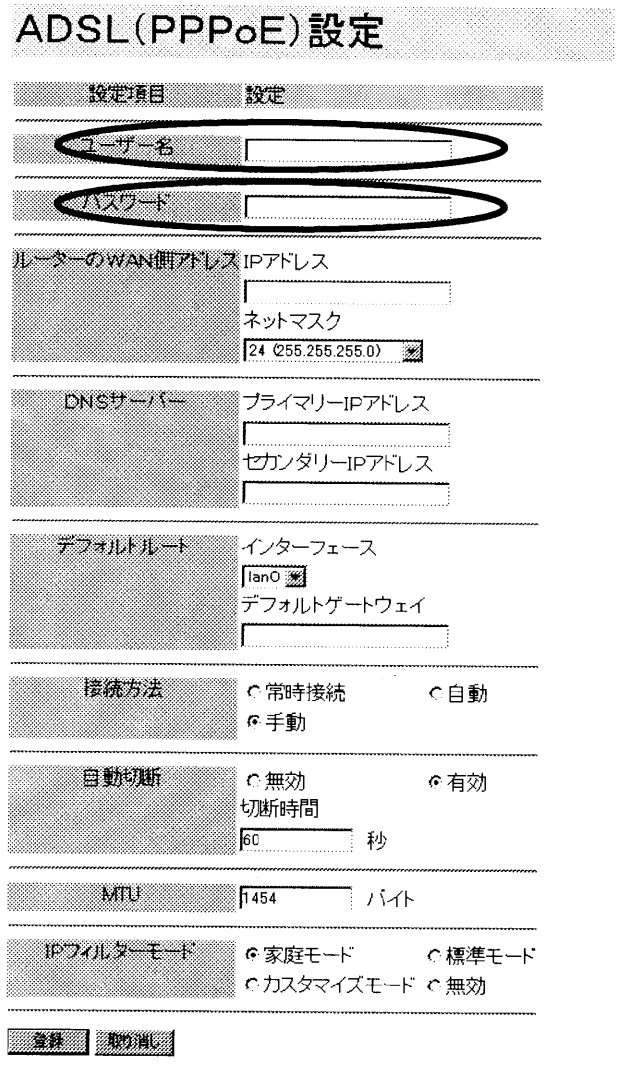
「常時接続」：設定完了後，自動的に接続し，常時接続状態を継続します。

「自動」　　：送出が必要なデータがあるときに自動的に接続し，切断時間の設定に応じて切断します。

「手動」　　：「接続・切断」画面(「トップ」➡「接続・切断」)のボタンの操作により手動で接続・切断します。

●「MTU」はMTU(Maximum Transmission Unit)の値を変更します。通常は工場出荷時の"1454"を変更する必要はありません。

●「IPフィルターモード」では，必要とするセキュリティーのレベルに応じた，適当なIPフィルターを選択します。初期設定の「家庭モード」は，通常，家庭からプロバイダーを経由し，インターネットに接続してWebページを見たり，メールの送受信をしたりするのに適した設定となっています。「標準モード」では，LAN内のWebサーバーなどへ，外部からのアクセスを受付けることができます。「詳細設定」に入力したIPフィルター設定(本機の取扱説明書 p.102「4.11 IP フィルター」)を使用したい場合，「カスタマイズモード」を選択してください。



⑤ 登録をクリックすると，「登録しました」と画面に表示されます。
再度，「ブロードバンド設定」➡「ADSL(PPPoE)」を選択して，「設定画面へ」をクリックすることで設定内容を確認することができます。

1.6 接続の確認

ADSL(PPPoE)接続時の接続状態は，「トップ」➡「接続・切断」画面で確認できます。

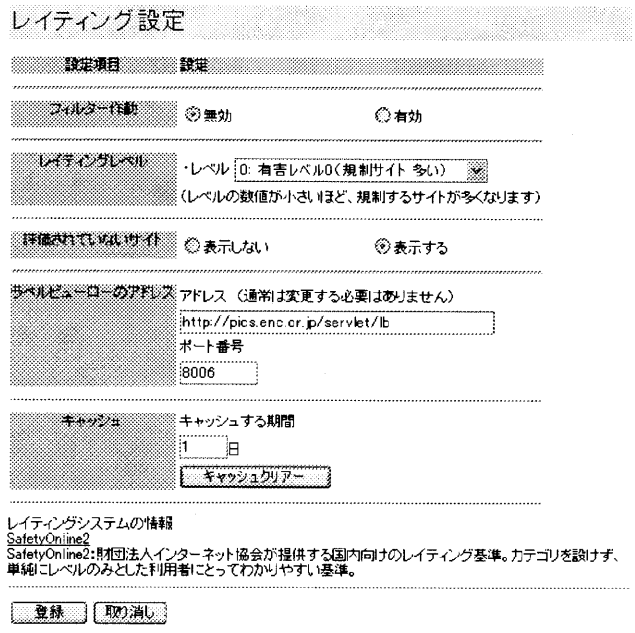
●「接続状態」　PPPoEによるプロバイダーとの接続が確立した状態です。

●「接続待機中」　PPPoEによるプロバイダーとの接続が確立していません。

2.URL フィルター

URL フィルター機能のレイティング設定は，本機の取扱説明書p.109「レイティング」に書かれている設定から変更になりました。本設定をご使用の場合，下記の説明を必ずお読みください。
また，「レイティング」以外の URL フィルター機能，および，URL フィルター機能使用時のブラウザーへのプロキシー設定に関しては変更がありませんので，本機の取扱説明書p.107 をご覧ください。

2.1 レイティング設定



フィルター作動:
URL フィルター機能を使用するかを選択します。

レイティングレベル:
レベル 0～4 までのうち，どのレベルまで許容するかを設定します。
「0」が最も許容範囲が狭く，数字が大きくなるにしたがって許容範囲が広くなります。

レベル 0	レベル 1 以上の記述に相当するようなコンテンツを含まない。
レベル 1	「露出的な服装」，「争い」などの画像・映像。 比較的穏やかではあるが下品な言葉。 子供(18 歳未満)に見せるのに注意を要すると思われる内容。
レベル 2	「部分的なヌード」，「着衣のままの性的接触」，「殺傷」などの画像・映像。 冒涜的な意図や俗悪な意図をもって使われる下品な言葉や悪口。 公序良俗に反すると思われるが，違法ではないと思われる内容。
レベル 3	「全裸」，「性行為らしき描写」，「殺人」などの画像・映像。 わいせつな表現。 違法性があるが，反社会性は持たないと思われる内容。
レベル 4	「性器の強調」，「性行為」，「残虐」などの画像・映像。 特定の個人や団体に対する誹謗中傷や著しくわいせつな表現。 反社会的と思われる内容。

多い
規制サイト
少ない

評価されていないサイト:

ラベルビューローから指定 Web ページのレイティング情報が入手できなかったときに，表示するかしないかを指定します。

「表示しない」を選択時，評価されていないサイトへの接続を要求すると，「このサイトは管理者によって制限されています／このサイトは未評価です」というメッセージが表示され，接続されません。

ラベルビューローのアドレス，ポート番号:

- 初期設定状態では，財団法人 インターネット協会の運営するラベルビューロー[SafetyOnline2 (Ver.3. 01)に対応]に接続するためにアドレスとポート番号が設定されています。
  (初期値アドレス:http://pics.enc.or.jp/servlet/lb，ポート番号:8006)
- 同一規格で運用している，別のラベルビューローがあれば，「ラベルビューローのアドレス」と「ラベルビューローのポート番号」を入力することで，そのラベルビューローを参照することができます。

ラベルビューローについてのご注意

本機能は，協会側の仕様変更により作動しなくなる可能性がありますので，協会のホームページ(http://www.iajapan.org/rating/)を定期的に確認するようにしてください。
もし仕様が変更されている場合，「フィルター作動」を「無効」にし，協会のホームページを熟読のうえ，ホームページからソフト(フリーソフトウェア)をパソコンにインストールして，ご利用ください。

キャッシュ:

ラベルビューローから入手したレイティング情報を，内部メモリに書込んでおくことで，毎回ラベルビューローを参照することを避けることができます。ページ表示までの時間短縮や，レイティング情報の入手のために発生する接続費用を削減することができます。「キャッシュクリアー」ボタンにより，書込まれた内容をクリアーすることができます。

URL フィルターについてのご注意

- 「URL フィルター」の「有効」時には，ラベルビューローを参照し，レイティングデータを入手してから，Web ページに接続しますから，ページの表示までに通常より時間がかかります。
- Internet Explorer の「インターネットオプション」の「コンテンツアドバイザー」のように，ブラウザー自身にも同様の URL フィルター機能が装備されているものがあります。
  本機の URL フィルター機能と併用できませんから，どちらかの URL フィルター機能を使用してください。

2K55-482
ND-29-4482-1L

SEP.,2002